

問1 江戸時代、幕府が長崎に設けた貿易の窓口を何という？

1. 堺 2. 平戸 3. 出島 4. 長崎

問2 熊本県で栽培が盛んな、畳の材料として使われる植物を何という？

1. みかん 2. さとうきび 3. 茶 4. い草

問3 佐賀県の南部に広がり、米作りが盛んな、佐賀平野の別名を何という？

1. 筑紫平野 2. 濃尾平野 3. 関東平野 4. 石狩平野

問4 沖縄県で盛んに栽培されている、温暖な気候を好む果物を何という？

1. さとうきび 2. 茶 3. パイナップル 4. マンゴー

問5 宮崎県などで盛んな、温かい気候を利用して、季節を早めて作物を育てる栽培方法を何という？

1. 促成栽培 2. 混合農業 3. 企業的農業 4. 抑制栽培

問6 大分県で活用されている、地下の熱を利用して電気を作る発電方法を何という？

1. 水力発電 2. 地熱発電 3. 太陽光発電 4. 火力発電

問7 かつて九州地方において、アジアとの外交や防衛の拠点として設置された官庁を何という？

1. 平安京 2. 太宰府 3. 多賀城 4. 平城宮

問8 筑紫平野などで見られる、水不足を防ぐために網の目状に掘られた水路網を何という？

1. 三角州 2. 扇状地 3. 盆地 4. クリーク

問9 阿蘇山周辺に見られる、火山活動によってつくられた土壌を何という？

1. 火砕流 2. 溶岩 3. 砂丘 4. 火山灰

問10 南九州の広範囲に及ぶシラス台地を形成した、自然の大きな現象を何という？

1. 火山活動 2. 地盤沈下 3. 風化作用 4. 地殻変動

問11 鹿児島県の種子島にあり、日本のロケット打ち上げなどを行っている施設を何という？

1. 種子島宇宙センター 2. 筑波宇宙センター 3. 相模原キャンパス 4. 内之浦宇宙空間観測所

問12 大分市を中心とする海岸部で見られる、鉄鋼業や石油化学工業が集まった工業地域のことを何という？

1. 京葉工業地域 2. 大分臨海工業地域 3. 水島臨海工業地域 4. 鹿島臨海工業地域

問13 沖縄県に存在した、独自の文化を築き上げた王国を何という？

1. 鎌倉幕府 2. 琉球王国 3. 大和朝廷 4. 平氏政権

問14 火山灰が堆積してできた、南九州に広がる水はけの良い台地を何という？

1. シラス台地 2. 武蔵野台地 3. 牧ノ原台地 4. 三方原台地

問15 有明海の豊かな栄養分と潮位差を利用して行われる、日本一の生産量を誇る養殖産業を何という？

1. 牡蠣 2. 真珠 3. 帆立貝 4. 海苔

問16 九州南部に広がる、水はけが良すぎて稲作には不向きな火山灰質の土地で行われている農業を何という？

1. 林業 2. 養殖業 3. 稲作 4. 畑作

答え合わせ・解説

問1	答え 3 出島	江戸時代の長崎港内に作られた扇形の人工島です。後にオランダ商館が置かれ、鎖国中でありながらオランダとの貿易の窓口として唯一機能しました。西洋の医学や科学技術などがここから日本へ伝えられ、近代化のきっかけとなりました。
問2	答え 4 い草	い草は、畳の表面を覆うゴザの部分に使用される植物です。熊本県はい草の国内生産シェアの大部分を占めており、特に八代地方での栽培が有名です。
問3	答え 1 筑紫平野	筑紫平野は九州最大の面積を持つ平野の一つであり、有明海に面しています。温暖な気候と豊富な水を利用して稲作が非常に盛んで、日本有数の穀倉地帯としての役割を担ってきました。
問4	答え 3 パイナップル	パイナップルは、寒さに弱いため、国内では主に沖縄県などの温暖な地域で栽培されています。特に石垣島などの離島を含め、広大な畑で生産され、ブランド化も進んでいます。温暖な気候は、糖度を高く保つために不可欠です。
問5	答え 1 促成栽培	促成栽培は、ビニールハウスなどを利用して保温し、作物の生育を早めて通常よりも早い時期に出荷する技術です。ピーマンやキュウリなどの野菜生産において非常に大きな成果を上げています。
問6	答え 2 地熱発電	地熱発電は、地下から取り出した蒸気力でタービンを回して発電する仕組みです。環境に優しく、天候に左右されずに安定して発電できる再生可能エネルギーとして注目されています。
問7	答え 2 太宰府	現在の福岡県筑紫野市付近に置かれた官庁で、西海道（九州）を統括する行政機能と、海外からの使節を迎える外交機能、そして九州の防衛機能を持っていました。特に「遠の朝廷（とおのみかど）」とも呼ばれ、非常に重要な役割を果たしました。
問8	答え 4 クリーク	クリークは、田んぼの間に網の目状に掘られた水路のことです。貯水池としての機能を持つだけでなく、周辺の農地へ水を運んだり、排水を行ったりする重要な農業用水路として利用されてきました。
問9	答え 4 火山灰	これらは火山灰と呼ばれ、堆積すると土壌となります。阿蘇山周辺の広大な土地には、この火山灰が厚く堆積した層が広がっています。火山灰土壌は水はけが非常に良いという特徴がありますが、一方で養分を保持しにくいいため、古くは肥料を工夫するなどの努力が必要でした。
問10	答え 1 火山活動	南九州のシラス台地は、数十万年前から数万年前にかけて発生した、極めて大規模な火山活動によってもたらされました。その際、地下のマグマが噴き出し、火砕流として広い範囲を覆い尽くしました。この火砕流の噴出物が固まり、長い期間の浸食を経て、現在の特徴的な台地地形が完成しました。
問11	答え 1 種子島宇宙センター	種子島宇宙センターは、ロケットの発射実験や人工衛星の打ち上げを行う日本の宇宙開発の中核施設です。海に面しているため、ロケット打ち上げの際にも安全が確保しやすく、地理的に非常に適した場所にあります。
問12	答え 2 大分臨海工業地域	大分臨海工業地域は、広大な用地と港湾設備を活かし、鉄鋼、石油化学、造船などの重厚長大産業が中心となっています。この工業地域の発展により、大分県の経済基盤が大きく強化されました。
問13	答え 2 琉球王国	琉球王国は、中国（明・清）や東南アジア、日本との間で活発な中継貿易を行い、繁栄しました。このため、中国文化や日本文化の影響を受けつつも、独自の建築様式や芸術、音楽、食文化を発展させました。首里城はその象徴的な存在です。
問14	答え 1 シラス台地	この火砕流が堆積してできた地層は「シラス」と呼ばれ、これによって形成された台地がシラス台地です。シラスは粒子が粗く水はけが良すぎるため、田んぼを作ってもすぐに水が抜けてしまうという性質があり、長年農業に悩まされてきました。
問15	答え 4 海苔	この独特な環境を利用して、支柱を立てて網を張る「支柱式養殖」などが盛んに行われており、海苔の生産量は全国でもトップクラスを誇ります。
問16	答え 4 畑作	この地域では、その土地の性質を活かして、水不足の影響を受けにくいサツマイモ、ダイコン、お茶などの栽培が盛んに行われています。これを総称して畑作と呼びます。